様式１

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成　　年　　月　　日

岐阜イノベーション工房2019運営管理委託業務

プロポーザル参加申込書

　情報科学芸術大学院大学

　　学　長　三輪　眞弘　様

|  |
| --- |
| （参加申込者） |
| 所在地 |  |
| 法人(団体)名 |  |
| 代表者名 | 印 |
| 入札参加資格者番号 |  |
| 連絡先 |  |
| 　担当者名 |  |
| 　電話番号 |  |
| 　ＦＡＸ番号 |  |
| 　メールアドレス |  |

　私は、岐阜イノベーション工房2019運営管理委託業務プロポーザル募集要項に基づき、当該プロポーザルに参加します。

様式２

平成　　年　　月　　日

岐阜イノベーション工房2019運営管理委託業務企画提案書

　情報科学芸術大学院大学

　　学　長　三輪　眞弘　様

|  |
| --- |
| （提案者） |
| 所在地 |  |
| 法人(団体)名 |  |
| 代表者名 | 印 |
| 入札参加資格者番号 |  |
| 連絡先 |  |
| 　担当者名 |  |
| 　電話番号 |  |
| 　ＦＡＸ番号 |  |
| 　メールアドレス |  |

　私は、別添のとおり岐阜イノベーション工房2019運営管理委託業務企画提案書を提出します。

○岐阜イノベーション工房2019運営管理委託業務企画提案書作成について

［留意事項］

・企画提案書の作成にあたり、Ａ４用紙20枚以内（様式２及び別紙１～３は含みません。Ａ３用紙は２枚換算とします。）、文字サイズは原則10ポイント以上とし、ページ番号を入れて作成してください。

・以下の点を網羅し、募集要項、評価項目及び評価基準、仕様書を参考に、具体的かつ簡潔にわかりやすく記載してください。

・①様式２、②企画提案書、③別紙１～３の順に調製してください。

・企画提案書で使用する言語は日本語、通貨は円とします。

［企画提案書に記載いただきたい内容］

１　事業実施について

　　（１）事業の実施方針

　　　(ア)　岐阜県の新規事業創出の現状、課題

　　　(イ)　本事業で達成すべき内容

　　（２）事業の実施計画

　　　(ア)　本事業全体の運営管理業務

本事業に関する運営管理スケジュール(案)及び全体運営管理計画(案)を記載してください。（「別紙のとおり」として、別葉で作成して差し支えありません。）

なお、スケジュールは表形式で作成し、仕様書の「業務内容」に記載されている業務の項目について、その工程をわかりやすく明示してください。

　　　(イ)　本事業に関する知的財産権の監督・調整業務

本事業に関する知的財産権の監督・調整業務の実施方針及び業務遂行に関する考え方を具体的かつ簡潔に記載してください。

　　　(ウ)　参加者募集事務及び啓発業務

参加者募集事務及び啓発業務として、募集チラシ作成業務、応募要領等作成業務、参加者募集業務、事業周知・啓発業務、応募者受付・問い合わせ対応業務及び応募者選考補助業務について、実施方針及び業務遂行に関する考え方を具体的かつ簡潔に記載してください。

また、参加者獲得のための効果的なプランを提案し、その実効性について、具体的かつ簡潔に記載してください。

　　　(エ)　基礎演習プログラムの企画運営管理業務（仕様書「基礎演習プログラム」項目を参照のこと。）

基礎演習プログラムを効果的かつ確実に遂行するためのプランを提案したうえで、企画運営管理業務について、実施方針及び業務遂行に関する考え方を具体的かつ簡潔に記載してください。

　　　(オ)　演習プログラムの運営管理業務（仕様書「演習プログラム」項目を参照のこと。）

演習プログラムを効果的かつ確実に遂行するためのプランを提案したうえで、運営管理業務について、実施方針及び業務遂行に関する考え方を具体的かつ簡潔に記載してください。

また、演習プログラムをより効果的に遂行するために、現在示されている仕様書から向上するための提案があれば、その内容、理由、改善方法を具体的かつ簡潔に記載してください。

　　　(カ)　実習プログラムの運営管理業務（仕様書「実習プログラム」項目を参照のこと。）

実習プログラムを効果的かつ確実に遂行するためのプランを提案したうえで、演習プログラムから続く実習プログラムのフォローアップについて、実施方針及び業務遂行に関する考え方を具体的かつ簡潔に記載してください。特に参加者の所属する企業等の理解促進を目的とした取り組みの提案を具体的に記載してください。

また、実習プログラムをより効果的に遂行するために、現在示されている仕様書から向上するための提案があれば、その内容、理由、改善方法を具体的かつ簡潔に記載してください。

　　　(キ)　自主企画プログラムの企画運営管理業務（仕様書「自主企画プログラム」項目を参照のこと。）

別途開催する「岐阜イノベーション工房2019シンポジウム」から本事業全体を通し、「岐阜イノベーション工房2019」事業趣旨を啓蒙し、広くイノベーション創出に挑戦する風土を岐阜県内に醸成するための効果的なプランを提案したうえで、企画運営管理業務について、実施方針、業務遂行及びその必要性に関する考え方を具体的かつ簡潔に記載してください。

　　　(ク)　意見交換会の企画運営管理業務

意見交換会を効果的かつ確実に遂行するためのプランを提案したうえで、実施方針及び業務遂行に関する考え方を具体的かつ簡潔に記載してください。

　　　(ケ)　成果報告会の企画運営管理業務

成果報告会を効果的かつ確実に遂行するためのプランを提案したうえで、実施方針及び業務遂行に関する考え方を具体的かつ簡潔に記載してください。

　　　(コ)　事業内容の記録・啓発業務

事業内容の記録・啓発業務について、写真撮影業務及び動画撮影業務の実施方針及び業務遂行に関する考え方を具体的かつ簡潔に記載してください。

　　　(サ)　事業成果の普及啓発業務

事業成果の普及啓発業務について、レポート作成業務、事業成果報告書の作成業務、事業周知・啓発業務について、実施方針及び業務遂行に関する考え方を具体的かつ簡潔に記載してください。

また、事業成果の普及啓発をより効果的に遂行するために、現在示されている仕様書から向上するための提案があれば、その内容、理由、改善方法を具体的かつ簡潔に記載してください。

２　事業の実施体制

　　本事業の目的を達成するための事業実施体制について、スタッフの実績、能力、保有資格等も含め、できる限り具体的に記載してください。（「別紙のとおり」として、別葉で作成して差し支えありません。）

３　提案者の能力

（１）経営基盤

　　直近３事業年度の経営成績及び財政状態について、以下の表に記載してください。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 直近（　　年　月期） | （　　年　月期） | （　　年　月期） |
| 売上高 |  |  |  |
| 営業利益 |  |  |  |
| 経常利益 |  |  |  |
| 当期純利益 |  |  |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 資産 |  |  |  |
| 負債 |  |  |  |
| 純資産 |  |  |  |

（２）業務実績

本事業に類する事業の実績について、以下に記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 発注者 |  |  |
| 業務の名称 |  |  |
| 契約期間 |  |  |
| 業務概要 |  |  |
| 本事業との関連性及び活用できるノウハウ |  |  |

別紙１

岐阜イノベーション工房2019運営管理委託業務見積書

（留意事項）

・企画提案書で提案した内容は、すべて見積書に反映してください。

・この見積書は記載見本です。内容を網羅し、別の用紙で作成しても構いません。（募集要項９頁第２(７)記載の注意事項をご確認ください。）

・別添として、積算の内訳をできるだけ具体的に提示してください。

・欄外には、「情報科学芸術大学院大学　学長　三輪眞弘」宛てとし、法人等名、所在地、代表者役職・氏名を記載し、代表者の印鑑を押印してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 内容 | 計 | 備考 |
| 人件費 |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| ①人権費　計 |  |  |
| 事業費 |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| ②事業費　計 |  |  |
| ③　一般管理費 |  |  |
| ④　小　計（①＋②＋③） |  |  |
| ⑤　消費税及び地方消費税 |  |  |
| ⑥　合　計（④＋⑤） | 円 |
|  |  |

別紙２

法人等概要書

|  |  |
| --- | --- |
| （ふりがな）名称 |  |
| 所在地 | 〒　　　－　　　　 |
| 代表者 | 役職　　　　　　　　氏名 |
| 設立年月日 | 平成　　　年　　　月　　　日 |
| 資本金 | 　　　　　　　　　　　円 |
| 売上高 | 　　　　　　　　　　　円（　　　　年　月期実績） |
| 税引前当期利益 | 　　　　　　　　　　　円（　　　　年　月期実績） |
| 従業員数 | 　　　　　　　　　　　名（うち、正規雇用者　　　　　名） |
| 担当者氏名及び連絡先 | 職・氏名 |  |
| 電話 |  |
| ＦＡＸ |  |
| Ｅ-mail |  |
| 法人等の理念活動目的等 |  |
| 事業内容 |  |
| 事業の主な特色・実績等 |  |

※各項目の行数は、適宜調整してください。なお、１枚以内に納めてください。

別紙３

誓　約　書

平成　　年　　月　　日

　情報科学芸術大学院大学

　　学　長　三輪　眞弘　様

法　 人 　名

代表者職氏名　　　　　　　　　　　印

　岐阜イノベーション工房2019運営管理委託業務のプロポーザルに参加するにあたり、下記の事項について真実に相違ありません。

記

１　プロポーザル参加の要件を満たしています。

２　提出した書類に虚偽又は不正はありません。

様式３

平成　　年　　月　　日

岐阜イノベーション工房2019運営管理委託業務質問書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 質問日 | 平成　　年　　月　　日 | 整理番号 | ※ |
| 法人名所在地 |  |
| 担当者氏名及び連絡先 | 職・氏名 |  |
| 電話 |  |
| ＦＡＸ |  |
| Ｅ-mail |  |
| 質問項目 | （募集要項・仕様書の別、項目、ページ数　等） |
| 内容 |  |

（留意事項）

・整理番号は、記載しないでください。

・質問事項は、当様式１枚につき１問とし、簡潔に記載してください。

・電子メールで提出するときは、件名を「岐阜イノベーション工房2019運営管理委託業務プロポーザルに係る質問」としてください。

・質問に関する回答は、岐阜県公式Ｗｅｂサイトを確認してください。（個別の回答はいたしません。）

提出先：情報科学芸術大学院大学事務局教務課

　　　　ＦＡＸ　０５８４－７５－６６３７

　　　　E-mail　jimukyoku@ml.iamas.ac.jp

様式４

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成　　年　　月　　日

岐阜イノベーション工房2019運営管理委託業務

プロポーザル参加辞退届

　情報科学芸術大学院大学

　　学　長　三輪　眞弘　様

|  |
| --- |
| （参加辞退者） |
| 所在地 |  |
| 法人(団体)名 |  |
| 代表者名 | 印 |
| 入札参加資格者番号 |  |
| 連絡先 |  |
| 　担当者名 |  |
| 　電話番号 |  |
| 　ＦＡＸ番号 |  |
| 　メールアドレス |  |

　私は、岐阜イノベーション工房2019運営管理委託業務プロポーザルについて、参加を辞退します。

（辞退理由（任意））